

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	市民活動部観光商工課担当課長	小澤 圭介
市民-13 観光施設整備事業		■ 自治事務	主管課	観光商工課
		□ 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	観光	施策の方針	安全で快適な観光空間の整備

1 事業の目的

対象	観光客等
意図	観光基盤施設を整備し、観光客が安全で快適に観光できるようにするため
効果	観光客にとっては、観光目的を達することによる満足感の高揚が図られ、市にとっては、産業振興、雇用確保などの経済的波及効果や地域の活性化につながる

2 平成26年度に実施した事業の概要

観光案内板等の新設・改修・修繕を行った。また、公衆トイレの修繕を行い、清潔で快適な空間確保に努めると共に、ハイキングコースの安全の確保を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		データ区分	26年度決算		備考
	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等の事業の対象者数	177,243人	80,676世帯	人口等の事業の対象者数	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
運営資源状況	当初予算(千円)	14,028	決算値(千円)	30,570		
	国県支出金		国県支出金	19,531		
	地方債		地方債	0		
	その他	1,000	その他	1,740		
	一般財源	13,028	一般財源	9,299		
	人員配置数	1.0	人員配置数	1.5		
事業費運営	人件費(千円)	8,153	人件費(千円)	11,467		
	総事業費(千円)	22,181	総事業費(千円)	42,037		
	市民1人当りの経費(円)	125	市民1人当りの経費(円)	237		
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	観光客が集中する地域に公衆トイレを整備するには、財源や用地確保に問題があることから、トイレ協力店制度を実施していく必要がある。 公衆トイレは、老朽化が進んでいるものから順次計画的に建て替え又は修繕を進めているが、洋式化やユニバーサルデザイン化を早急に進める必要がある。 ハイキングコースは、落石や倒木など、危険個所の把握と整備を実施する必要がある。			
課題解決のために行った平成26年度の取組	浄光明寺公衆トイレ改築を行った。また、市内に新たに新店したコンビニエンスストアに対し、観光客にトイレを無償で提供するトイレ協力店として協力を求め、承諾を得た。 各地ハイキングコースの危険箇所18箇所の整備として、危険木の処分を行った。 クラウドファンディングを活用し、地区案内板4基の作成を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決		
未解決の課題 新たな課題	観光客の集中する地域のトイレの新設については、用地や財源の確保を検討する必要がある。 ハイキングコースについては、引き続き、落石や倒木などの危険個所の把握と整備を実施していく。			
効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない		
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない		
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある		
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある		
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある		
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である		
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している		
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	△-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである	
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済	○-2. 既に市民等と協働して適格に事業を実施している	
		協働実施済の場合のパートナー	財団法人鎌倉風致保存会	
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直し <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直し	事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	施設整備は引き続き行う必要があるため、事業規模も現状維持とします。	
総評	施設整備については、老朽化の確認を行い安全性に考慮し、建て替え又は修繕を適宜行っていく必要がある。			

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	入込観光客数等(平成25年) (単位:千人・千円)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	23,083	15,524	2,661	7,041	4,650	7,629	581	994	5,388
比較事項									
団体名	横浜市								
他市実績	45,659								
比較事項									
団体名									
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方	県内全市町村対象に行う入込観光客数調査において、鎌倉市は横浜市に次ぐ延観光客が訪れており、観光案内所利用者も相対的に他市町に比べ多いことが伺える。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	鎌倉に来る前の期待に対する満足度(来訪者アンケート+WEBアンケート)						単位	指標の 傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値	85%	85%						
	実績値	集計中	-						
	達成率								
指標の内容							単位	指標の 傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								
指標の内容							単位	指標の 傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								
指標の内容							単位	指標の 傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								
指標の内容							単位	指標の 傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								
指標の内容							単位	指標の 傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方									

● 事業に関する特記事項

<input checked="" type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---	---